

(社)鶴見法人会
Hot Line

2012

3

March



No.513

日時	行事名	場所	一般可
3月			
2日(金) 15:00～	県法連青年部会連絡協議会セミナー	吉池旅館	×
2日(金) 18:00～	新入会員のつどい	翠華楼	×
5日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室	×
7日(水) 13:30～	女性部会映画鑑賞会 受付 13:30 開演 14:00	鶴見公会堂	○
10日(土) 16:30～	生麦支部研修会	ロイヤルウイングディナークルーズ	○
11日(日) 7:15～	下末吉支部研修会	足利方面	○
13日(火) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室	×
16日(金) 18:00～	第20回フラットルーム情報・交流サロン	法人会会議室	○
18日(日) 7:15～	矢向江ヶ崎支部研修会	千葉方面	○
18日(日) 8:45～	東寺尾寺谷支部研修会	千葉方面	○
18日(日) 9:20～	市場支部研修会	千葉方面	○
21日(水) 13:30～	決算法人説明会	法人会会議室	○
22日(木) 13:30～	決算法人説明会	法人会会議室	○
23日(金) 13:30～	決算法人説明会	法人会会議室	○
25日(日) 7:40～	鶴見西支部研修会	鎌倉方面	○
26日(月) 13:30～	新設法人説明会	法人会会議室	○
27日(火) 16:00～	WEB クロスメディア講習会	法人会会議室	○
29日(木) 7:45～	第41回チャリティーグリーン研修会	姉ヶ崎カントリー倶楽部	○
4月			
2日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室	×
9日(月) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室	×
12日(木) 12:00～	第7回法人会全国女性フォーラム群馬大会	グリーンドーム前橋	×
5月			
7日(月) 19:00～	青年部会正副部会長会議	法人会会議室	×
11日(金) 15:00～	平成24年度第30回源泉所得税研修会第1講・開講式	法人会会議室	○
14日(月) 19:00～	青年部会役員会	法人会会議室	×
17日(木) 18:00～	青年部会第33回通常総会 受付:午後6時 開会:午後6時15分	ホテルリブマックス横浜鶴見	×
19日(土) 7:15～	平成24年度第1回釣り大会	釣り船隠居屋	○

Profile

株式会社熊商

- 生麦支部
- 代表取締役 熊谷 文生 氏
- 長女 宮川 美紀
孫 宮川 愛美

撮 影:(有)セントラルスタジオ
撮影場所:ふれーゆ



INDEX

新年賀詞交歓会	1～3
事業レポート	4
これからの主な催し	5
企業にとってのあんな話こんな話	6
鶴見ガイドあれこれ	7
署からのお知らせ／新入会員紹介	8
厚生委員会	9

*** 新年賀詞交歓会 ***

平成24年1月18日(水) 翠華楼



法人会会長 長谷川勝一

平成24年の新年賀詞交歓会を1月18日(水)午後6時より、ご来賓・会員を合わせ183名が出席し、翠華楼にておこなった。

初めに長谷川会長より、「昨年10月20日に公益法人移行への申請をさせていただきました。その後12月にヒヤリングをおこない、AIPコンサルタンツと折衝中で、今月か来月の審査会に諮られて4月1日から移行出来るのではないかと思います。移行しますと今までとは形が変わってくると思います。今までのイベントは全て一般公開していきたいと思います。

社会貢献事業も増やしていかなければいけない状況だと思います。社会貢献事業に関しては、既に始めていまして、昨年11月20日におこなった支援活動で食材等は会員さんに提供していただき、廉価で購入いた

しましたので予算があまりました。その予算を使いまして、鶴見区役所・鶴見文化協会主催、鶴見法人会共催で3月3日(土)サルビアホールで福島県立安積黎明高等学校合唱部、喜多方市の伝統芸能であります下柴彼岸獅子舞をお呼びしまして、東日本大震災復興応援フェスティバルをおこないます。鶴見法人会としては、翌日の4日(日)に約80名の方を招待して横浜港のランチクルーズに乗っていただき、お昼を提供いたします。今年は社会貢献事業が多くなると思いますので、皆様にご無理をお願いするかと存じますが、ご支援ご協力の程、宜しく願いいたします。

結びになりますが、鶴見法人会のますますの発展と、ご参会の皆様のご健勝、ご多幸を祈念申し上げ、年頭のあいさつとさせていただきます。」とあいさつされた。



鶴見税務署長 島田富儀 様

ご来賓を代表されて最初に鶴見税務署長 島田富儀様より、「昨年を振り返りますと鶴見法人会では、ほうじん劇場、青年部会のトレジャーハンティングinつるみ、女性部会のチャリティーバザーなど地域社会に密着した様々な社会貢献活動をおこなってまいりました。また、税務関係では、各種研修会・講演会など税への理解と納税道義の高揚に対して大変ご協力いただき、この場を借りて御礼申し上げます。昨年は3月11日東日本大震災がありました。鶴見法人会におかれましては、埼玉県加須市騎西高校へ避難されている福島県双葉町の皆様に炊き出しをおこなうなど、様々な支援をされたと伺っております。今回の震災で被害を被った多数の納税者並びに被災された方に寄付をしていただいた方々に対して、私共といたしましても、税務行政としてどのような支援をおこなっていけるのか真剣に考え、対応していくことが重要であると考えております。税務署では数年来「e-Tax」の電子申告の普及拡大に努めて参りました。本日出席している会員さんの方で既にご利用いただいている方にはこの場をお借りして御礼申し上げます。まだご利用されていない方にも「税理士による代理送信」の電子申告も可能ですので、ご利用下さい。

まもなく平成23年分の確定申告期を迎えますが、皆様方をはじめ従業員の方におかれましては、是非、「e-Tax」による申告に、ご協力を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

結びとなりますが、鶴見法人会の益々のご発展と会員の皆様方のご健勝とご事業のご繁栄を祈念申し上げて、私のあいさつとさせていただきます。」とごあいさつされた。



鶴見区区长 山崎幹夫 様

次に鶴見区長山崎幹夫様より、「鶴見法人会の皆様には、常日頃鶴見区の行政運営に多大なるご理解ご協力をいただき、3大フェスティバルのご協力も含めまして、誠にありがとうございます。先程長谷川会長のごあいさつにございましたように、今年の3月3日に鶴見区・鶴見文化協会で東日本大震災復興応援フェスティバルを開催することをご相談したところ快く協賛して下さることになりました。当日は全国大会で何度も金賞になっている福島県立安積黎明高等学校合唱部、被災されて復興に携わっている方のお話を伺い、福島県の方と交流を図りながら復興を祈念していくフェスティバルにしたいと思っております。鶴見法人会の皆様には、翌日4日にランチクルージングを予定していただき、約80名の方をご招待して下さることになっており、福島県の方にとっては、楽しい一日になるかと思います。昨年は3月11日に大変なことが起こりました。今年は国鉄(現JR)が鶴見駅を作ってから約140年、その10年前の150年前に生麦事件がこの地で起こっています。昨年は總持寺が移転100年とういこととございました。地域の様々なトピックも一緒に管理させていただきまして、町の皆様と一緒に町を元気にし、鶴見の元気を全国に発信して、東日本の復興も一緒にやっつけようと考えております。今年の一年も皆様のご理解とご協力をいただきたいと思います。」とごあいさつされた。

最後となりますが、鶴見法人会のみますますのご発展と本日で列席の皆様方のご健勝とご多幸を祈念いたしまして、あいさつとさせていただきます。」とごあいさつされた。



東京地方税理士会鶴見支部長 山田隆廣 様

最後に友誼団体を代表して東京地方税理士会鶴見支部長山田隆廣様より、「鶴見法人会様におかれましては、本来の目的であります納税の啓発、研修の他、地域社会の貢献の為に活発な活動をされていることを存じております。税理士会としても決算法人説明会・簿記講習・税務相談を通じて鶴見法人会様に事業の協力をさせていただいております。この場をお借りして御礼申し上げます。昨年一年を振り返りますと非常に大変な一年でございました。鶴見法人会様におかれましては、11月に埼玉県加須市に避難されている福島県双葉町の方々に炊き出しの支援をおこなったということで皆様方の活動に対して敬意を表したいと思っております。これから1年は激動で変化が多い年になると思っております。われわれ税理士会と鶴見法人会様は目的は同じでございます。いろんな場面で私どもも、お手伝いするであろうかと思っております。その時は遠慮なくお申し付け下さい。この場を借りて、お願いがあります。当支部は設立して今年で60周年になります。60周年記念事業委員会を立ち上げ、どのような事業が出来るのか検討した結果、社会貢献をおこなうことになりました。5月25日、26日に祝賀会を一切おこなわず、社会貢献として防災についてシンポジウムを開催することになりました。26日にはチャリティーコンサートを企画しております。もうすぐ内容については、皆様方にお知らせ出来ると思っておりますので、その時はご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたけど、社団法人鶴見法人会のこれからの一年のしっかりとした歩みと、ご出席した皆様方の一年の幸多いことを祈念しまして、私のあいさつとさせていただきます。」とごあいさつされた。



神奈川県税事務所長 宮崎仁男 様

次にご来賓のご紹介をおこない、続いて乾杯のご発声を神奈川県税事務所長宮崎仁男様よりいただいて懇親会が始まり、出席された皆様はあいさつや話など交流を深める一時を過ごされた。



事業レポート

1月13日(金)・20日(金)・27日(金)、2月3日(金)・10日(金)

●税法研修会 ●税制委員会



鶴見税務署法人課税第一部門松永上席国税調査官を講師にお迎えし、全5回にわたり、法人税の基礎から申告書の書き方までの研修会をおこなった。最終日には出席率良好な17名の受講者には福原税制委員長より受講証書と記念品を手渡した。

2月2日(木)

●駒岡支部会員研修会



支部会員29名が参加し、サルビアホールにて「野村萬斎 つるみ狂言会」鑑賞会を実施した。「隠狸」深田博治、「六地藏」野村萬斎による狂言を楽しんだ。

2月7日(火)

●新春公演会 ●事業委員会



サルビアホールにて、毎日新聞社主筆の岸井成格氏を講師にお迎えして「日本の針路～政治はどうなるか～」と題しての講演会を開催し、会員並びに一般の方々約600名が来場された。講演では、東日本大震災の発生に加えて、50年後の人口が今の半分になる超少子高齢化の時代を迎え、日本は文明の岐路に立たされていると指摘した。今後の日本は、想定外の事態が次々と襲ってくる。そういう時代には、しっかりとした歴史的認識を持たないと対処出来ないと説明された。

2月14日(火)

●第30回エキサイティングセミナー



第30回を迎えた横浜7法人会青年部会エキサイティングセミナーは、一部基調講演、二部異業種間の情報交換会で横浜ベイシェラトンホテルにて鶴見法人会主幹のもと盛大に行われました。

基調講演講師に(財)横浜港運協会会長であり藤木企業(株)会長の藤木幸夫氏を招き、「横浜の経済人として先人が歩んできた道、そして私たちがこれから歩むべき道」という演題で講演をしていただきました。戦後横浜港の復興と発展、中国・上海、韓

国・釜山に取扱高で抜かれた現在の横浜港の衰退状況に、憂いの気持ちを込めて話されました。

二部の情報交換会は、一部会場の隣の会場にて164名の参加者で開催されました。交換会の中では、昨年の全国青年の集い「みえ大会」での当青年部会の租税教育活動プレゼンテーションも再現されました。次回主幹の戸塚法人会青年部会に引き継ぎ、閉幕しました。

2月16日(木)

●鶴見中央支部研修会



鶴見中央支部では2月16日(木)支部研修会をホテルパークレーンにて開催しました。当日は28名の参加を頂き、内2名一般の方も参加されました。研修会はプロレスラーの大谷晋二郎氏(プロレスリングZERO1代表)をお招きして、「日本一ポジティブ

な男の話」と題してお話を頂戴しました。大谷氏の小学生の時にプロレスを見たことをキッカケにして将来プロレスラーになることを決意。しかし大谷少年には咽喉の難病がありそれを手術すればプロレスラーにはなれない、ましてやそのままでも当然にレスラーになることが出来ないという大きな壁にぶち当たります。ポジティブな男はあきらめず、両親のついでその難病を克服。高校を卒業後レスラーになろうと両親の猛反対を説得し上京します。コネなし金なし経験なしでアニマル浜口道場へ突撃!見事道場入門を果たし同期5人の

うち3人は1週間で夜逃げ、残ったのは2人という過酷なトレーニングをこなしプロレスラーとしてのデビューを、小さいころからの夢を果たしたのです。そして今、プロレスリングZERO 1の代表として活躍しています。お話の中では、亡き母親との最後の言葉、色々あった中での言うてはいけない言葉を投げつけ、それが最後となった言葉への悔い。震災後の支援活動そして、その中での「プロレスが見たい」と言うファンの一言。等々織り交ぜながらの約一時間、夢を諦めない前向きな姿勢を参加者一同学ぶことが出来ました。

これからの主な催し

お楽しみの催しや、役に立つ研修会にぜひご出席ください!

●新入会員の集い

3月2日(金)

組織委員会

場所:翠華楼

時間:受付 午後5時30分

開会 午後6時

昨年3月より入会された会員の皆様をお招きしての研修会・懇親会です。当日は自己紹介を兼ねて異業種交流会を催し、法人会役員並びに各地域の支部役員の方も多数出席されますので、ご参加いただき皆様とご歓談下さい。

●女性部会映画鑑賞会

3月7日(水)

女性部会

映画「春との旅」

小林政広 監督 作

主演:仲代達矢 徳永えり

入場:13:30 開演:14:00

会場:鶴見公会堂

入場料:無料(全席自由席)

●会員研修会

3月10日(土)

生麦支部

生麦支部では、ロイヤルウイングのディナークルーズを研修会を開催致します。

●会員研修会

3月11日(日)

下末吉支部

下末吉支部では、足利・佐野市方面のバス研修会を開催致します。

●会員研修会

3月18日(日)

市場支部

市場支部では、千葉・南房総方面のバス研修会を開催致します。

●会員研修会

3月18日(日)

矢向江ヶ崎支部

矢向江ヶ崎支部では、潮来・佐倉方面のバス研修会を開催致します。

●会員研修会

東寺尾寺谷支部

東寺尾寺谷支部では、千葉方面のバス研修会を開催致します。

●会員研修会

3月25日(日)

鶴見西支部

鶴見西支部では、鎌倉方面(建長寺)の研修会を開催致します。

●WEBクロスメディア講習会

3月27日(火)

フラットルーム・税制委員会

フラットルーム・税制委員会共催でWEBクロスメディア講習会を開催致します。パワーポイントの使い方、ホームページの活用法についての講習をおこないます。

●第41回チャリティー

グリーン研修会

3月29日(木)

厚生委員会

今年度2回目のグリーン研修会を姉ヶ崎力

ントリークラブにて開催します。

●平成24年度第30回

源泉所得税研修会

5月11日(金)・6月8日(金)・

9月14日(金)11月22日(木)・

12月7日(金)

源泉部会

5月より11月まで5回にわたり研修会を開催いたします。

講師に鶴見税務署担当官の方をお迎えして、各テーマごとに開催します。また、各テーマごとの聴講が可能ですのでご参加下さい。

●第33回通常総会

5月17日(木)

青年部会

青年部会第33回通常総会をホテルリブマックス横浜鶴見2階会議室にて開催致します。

●釣り大会

5月19日(土)

厚生委員会

今年も、キス釣り大会を企画いたしました。一般の方々も大歓迎です。奮ってご参加下さい。詳細については、同封のチラシをご参照下さい。

デザインでお悩みの中小企業を応援します ～産技センター「デザイン相談室」のご案内～

独自の技術はあるが、売れる商品開発ができない。良いものはできたが、製品やサービスの特徴をうまく伝えられずに、販売につながらない。このような中小企業の皆さまが商品開発で抱えられているお悩みを、デザインの視点やアプローチでお手伝いするため、県産業技術センターでは、神奈川中小企業センタービル6Fに「デザイン相談室」を設置し専門のデザイン相談員による無料の相談を行っています。

「デザインには興味はあるが、何をどのように相談したらよいのか分からない」など、どんなことでも結構です。デザインでお悩みの皆さま。お気軽にご相談ください。

自社技術を生かしたい。売上を伸ばしたい。魅力ある会社になりたい。等問題解決のお手伝いをいたします。

相談日時 月:水:金(祝祭日は休み、金曜日のみ第2・4)9:30～16:60

問合せ デザイン相談室 Tel.045-633-5204

低利・固定の有利な 県中小企業制度融資をご活用ください

県が金融機関と協調し、貸し付け原資の一部を負担することで、短期資金から長期資金まで低利・固定での融資を行うのが県中小企業制度融資です。さまざまな資金メニューで、ニーズにお応えします。

資金メニューのご紹介『ソーラー発電等促進融資』

環境に優しく、災害時の電力確保に力を発揮する、「ソーラー発電等促進融資」で支援しています。

○**対象** 次のいずれかの要件を満たす中小企業者等

- ①太陽光発電設備(太陽光パネル+その他の周辺機器)を設置する。
- ②太陽光発電設備と合わせて蓄電池や簡易な省エネ対策(LED等の高効率照明設備、複層ガラスの導入)をする。
- ③太陽光発電設備と合わせてボイラー、冷凍庫、給湯設備、コージェネレーション設備等を導入する。

○**限度額** 1,500万円(原則:県保証協会保証付き融資)

○**融資期間及び利率** 1年超10年以内 年1.8%

問合せ 県内金融機関または県金融融資グループ金融相談員 Tel.045-210-5677

鶴見川遡上散歩

鶴見区は東側に鶴見川が流れている。JR鶴見駅から鶴見線に乗り国道駅で下車して、生麦魚河岸通りから鶴見川河口干潟の生麦貝殻浜へ出て、鶴見川を遡上して末吉橋まで5.5kmぐらいを散歩してみたいと思う。

散歩の出発は、生麦貝殻浜である。貝殻がこんなにあるのかと思う。対岸に近代的な建築の横浜サイエンスフロンティア高校を見て左側の川岸を歩いて行くことにする。このあたりは、釣り船が係留されている。両岸の護岸はコンクリートで灰色である。その護岸は階段状に座れるようになっていて。そこに一人たたずんでハーモニカを吹いている中年男性を見る。鶴見線、臨港鶴見川橋をくぐり進む。潮見橋をくぐって土手の上へ出て潮鶴橋水際緑道という土の道になった。桜の木々が植えてあり、土手を利用して植栽されている木々を多く見る。土手に沿って伸びる電信柱の電線からは、すすめの鳴き声が聞こえる。潮鶴橋で再び橋の下をくぐる。橋を次々にくぐることに楽しみを感じる。芦穂橋で橋の下をくぐれず道路を渡る。このあたりが鶴見川の今回のコースでは大きくカーブするところである。カーブして第一京浜国道の鶴見橋へ向かうが、この橋は土手道からは橋をくぐることも渡ることも出来ないの、手前で左側へ曲がり国道を渡り、パチンコ平楽の横から土手道へ戻る。京浜急行をくぐり、アーチ状の欄干のきれいなデザインの旧東海道の鶴見川橋を渡る。

JR線をくぐるトンネルを行く。ど

うも暗いトンネルは気味が悪くなり多少不安な精神状態になる。そのような時は、早くトンネルから出られますようにと思ってしまう。トンネルを抜けると鶴見川花火大会の会場になる佃野公園である。グラウンドでは少年野球チームが試合を行っていた。公園では、小さな子どもと父親との親子キャッチボールが見られた。私の子どもの時は、家の前で親子キャッチボールをよくしたものである。公園に限らずいろいろな場所で、キャッチボールが出来た時代が懐かしい。

森永製菓(株)鶴見工場が見える。大きな工場だ。小学校の社会科見学で訪れ、チョコレートをいただいた記憶がよみがえる。対岸には鶴見川漕艇場がある。今日もここからエイトボート、カヌーなどが漕ぎ出し、水すましのよう水面を進ん

でいる。森永橋、第二京浜国道の新鶴見橋を渡って川崎市水道管橋までの両岸は、緑と水にふれあえる街づくりの推進のおかげであろうか護岸の色が緑(今は枯れて黄土色であるが)になる。芝が植えられて草が生えている。灰色の護岸より緑の護岸が、どんなに人の気持ちを和やかにさせるかをつくづく思う。生活移動橋ともなっている幅約1mちょっとの水道管橋を渡って対岸へ行きゴールの末吉橋へ向かう。土手から川べりの歩道へ降り、川のにおいを嗅いで、川を想う。あの汚い川と言われた鶴見川がきれいになり、護岸が整備され緑も付き、灰色から緑へと徐々に変化を始め、ジョキング、散歩、ボート競技者と多くの人々に愛されているのだと、風を受け光る川面を見て想った。



釣り船



潮鶴橋水際緑道



鶴見川橋



新鶴見橋

税務署からのお知らせ

御社の社員の皆様へ

「確定申告情報提供のお願い」

～申告書の作成もできる国税庁ホームページの御案内～



国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)には、「確定申告特集ページ」が開設されていますが、その中の「源泉徴収義務者の方へ」に給与所得者の皆様へのお知らせが掲載されています。最近では会社員の方でも確定申告をする方が増えており、そのような方に、申告書が簡単に作成できる「確定申告書等作成コーナー」の御案内をするものとなっています。つきましては、御社の社員の皆様に次の方法で情報提供していただきますようお願いいたします。

- ① 国税庁ホームページのトップページにある「確定申告特集ページ」のバナーをクリック
- ② 「源泉徴収義務者の方へ」をクリック
- ③ 給与所得者の皆様へのお知らせをダウンロード(7種類のデータの中からお選びください。)
- ④ 回覧、配付、メール配信、電子掲示板への掲載などの方法により、社員の皆様に情報提供



平成24年度国税専門官募集

国税専門官は、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計等の専門知識を駆使し、適正・公平な課税を実現し、租税収入を確保するための事務を行います。

◇受験資格

- 1 昭和57年4月2日から平成3年4月1日生まれの者
- 2 平成3年4月2日以降生まれの者で次に掲げるもの
 - イ 大学を卒業した者及び平成25年3月までに大学を卒業する見込みの者
 - ロ 人事院がイに掲げる者と同等の資格があると認める者

◇申込手続

- 1 インターネット申込み(原則、インターネット申込みとなります。)

- ① 受付期間 4月2日(月) 9時～4月12日(木)[受信有効]
- ② 受験案内(インターネット申込用)交付期間 2月1日(水)～4月12日(木)

③ 受験案内(インターネット申込用)交付場所

東京国税局又は最寄の税務署若しくは人事院各地方事務局(所)

※ 人事院ホームページからもダウンロードすることができます。

[<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

2 インターネット申込みができない場合(受験申込書を郵送又は持参)

- ① 受付期間 4月2日(月)～4月3日(火)[4月3日(火)の通信日付有効]
- ② 受験申込書・受験案内(郵送・持参申込用)交付期間 2月1日(水)～4月3日(火)

③ 受験申込書・受験案内(郵送・持参申込用)交付場所
東京国税局又は最寄の税務署若しくは人事院各地方事務局(所)

◇試験日

- 第1次試験 6月10日(日)
第2次試験 7月17日(火)～7月24日(火)のうち指定された日時

※ 詳細については、お気軽に鶴見税務署総務課
(Tel.045-521-7142 内線302) までお尋ねください。

新入会員紹介

平成23年12月～平成24年1月

支部名	法人名	代表者氏名	住所	電話	業種	紹介者
鶴見中央	(有)花尚	小柴 錠	鶴見中央1-6-1-102	504-2352	花屋	大同生命保険(株)
鶴見中央	(有)志翔	志邨 敏男	鶴見中央2-4-9-101	505-1795	防水工事業、塗装工事業、建築工事業	大同生命保険(株)
鶴見中央	(有)トラストワン	矢野 茂	鶴見中央5-7-8	508-0607	保険代理業	㈱カノラック
獅子ヶ谷	(株)ヤマゲン	川崎 久治	獅子ヶ谷1-5-34	583-8486	解体	大同生命保険(株)

税務無料相談

第1・第3水曜日

■ 相談日 3/7(水)・3/21(水)・4/4(水)・4/18(水) ■ 時間 午後1時 ■ 場所 税理士会事務局(青色申告会館)

☆ 税務相談される方は 事前に事務局(電話521-2531)までご連絡ください。

なお、税理士の斡旋、無担保・無保証人・低利の公的融資の斡旋は随時行っておりますので、ご利用ください。



経営者大型保障制度 創設40周年記念キャンペーン

厚生委員会だより

ラストラブレター

厚生委員長 池谷 良昭

生命保険発祥の地、イギリスでは生命保険のことを「ラストラブレター」と呼ぶことがあるそうです。
生命保険それは、ご家族を守り会社を守り続けるためのラストラブレター。
つまり”未来への手紙”この未来への手紙を確実にお届けするための「3つの大切なこと」

①ご加入の「目的」を
明確にすること

②必要となる「金額」を
確認すること

③想いをお届けするために
「規程」を整備すること

①一度、想像してみてください。社長がいなければ・・・

- ・取引先との関係はどうなるでしょうか。・売上や資金繰りはどうなるでしょうか。
- ・銀行との取引はどうなるでしょうか。・ご家族の生活はどうなるでしょうか。

②社長が万一のとき必要となる資金を計算したことがありますか？

会社によって、また、その時の状況によって、必要となる金額は大きく異なります。
でも、その金額から目をそらさないで欲しいのです。
会社を守り続ける為に、ご家族を守り続ける為に、その金額を確認することが大切です。

③「役員退職慰労金規程」と「議事録」の必要性

規程って?と思われるかもしれませんが、規程を整備されていない場合、
社長の思い通りに退職金が支払いきれないなど、ご家族や後継者が困ることがあります。
ご家族、会社、従業員。争うことなく、社長の想いを届けるために社内規程の整備が大切なのです。

会員の皆さまからのご紹介ご相談をお待ちしております。まずは事務局(045-521-2531)まで

新規企業目標:28社 実績:30社(達成!)

内藤労務管理事務所

〈併設〉 労働保険事務組合 神奈川労務管理協会
(厚生労働大臣認可団体)

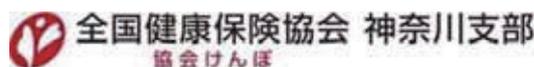
〒230-0051 横浜市鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル402号
TEL.045-501-1551 FAX.045-501-7564

業務内容

労務管理相談（採用から退職まで）
労災保険、雇用保険に関する事務の一切
健康保険・厚生年金に関する事務の一切

- ◆事務のすべてを代行しますので事業主の負担が軽減されます。
- ◆事業主、家族従事者、建設業の自営業者も労災保険に加入できます。
- ◆官公庁への報告、出頭、届出、調査を代行します。
- ◆人事、給与の秘密が保てます。
- ◆給与計算事務もおこなっています。

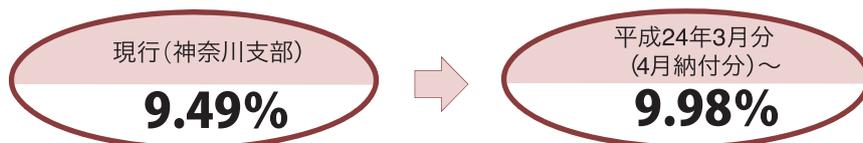
協会けんぽ加入者のみなさまへ



平成24年3月からの健康保険料率が変わります。

会社にお勤めの方は、3月分(4月納付分)から
任意継続被保険者の方は4月分から

厳しい医療保険の財政状況に加え、高齢者医療への拠出金などがますます増えることから、平成24年3月分(4月納付分)の保険料より、引上げをお願いせざるを得なくなりました。現下の企業の厳しい経営環境や家計の状況、また景気の先行きも不透明な中ではありますが加入者のみなさまの健康を支え、安心して医療サービスを受けられるように、このようなお負担につきまして、ご理解いただきますようお願い申し上げます。



※40歳から64歳までの方(介護保険第2号被保険者)は、これに全国一律の介護保険料率(現行1.51%から1.55%に変更)が加わります。

協会けんぽ神奈川支部

〒240-8515横浜市保土ヶ谷区神戸町134横浜ビジネスパークイーストタワー2階
045-339-5533(代表)
URL <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/13,0,85.html>

インターネット検索サイトより
「協会けんぽ神奈川」と入力してください

協会けんぽ 神奈川

検索



緑の祭典“かながわ未来の森づくり”2012協賛のお願い

神奈川県・南足柄市・かながわトラストみどり財団
(運営:県民との協働による森林づくり実行委員会)

平成22年に神奈川県で開催した第61回全国植樹祭を記念し、県民の皆様との協働の森林づくりを推進するため、県民、企業・団体、行政が集うイベント「緑の祭典」かながわ未来の森づくり2012」を開催します。

今回は、全国植樹祭のお手植え会場(南足柄会場)跡地で、参加者のみなさんに植樹をしていただいたのち、白井貴子さんのミニライブや、近くの水源地を散策しながら、森林について学ぶ水源地探訪会などを行います。

日時:平成24年5月27日(日)
場所:南足柄市広町(全国植樹祭南足柄会場跡地)
主催:神奈川県、南足柄市、(財)かながわトラストみどり財団
運営:県民との協働による森林づくり実行委員会



神奈川県では、水源地域を始めとした森林を保全・再生し、次世代に引き継ぐため、県民の皆様とともに未来の森林づくりに取り組んでいます。この緑の祭典は、多くの県民の方々に森林づくりへ参加していただくために開催するものであり、この意義をご理解いただき、ご支援ご協力をお願いします。

*ご協賛金 1口1万円(できれば5口以上をお願いします。)

*ご協賛いただいた企業・団体には・・・

○参加者募集用チラシ(5,000部作成、県・南足柄市施設、コルニ等に配付予定)にて社名・団体名をPR

※注)チラシへの社名等掲載は3月9日までに協賛のお申し込みをいただく必要があります。

○県及びトラストみどり財団ホームページのイベント開催案内・開催実績のPRページにて、社名・団体名をPR(約2年間)

【問い合わせ先1】 神奈川県環境農政局水・緑部森林再生課 電話:045-210-4339 担当者:矢崎、角村

【問い合わせ先2】 財団法人かながわトラストみどり財団みどり森林課 電話:045-412-2255 担当者:内海、豊丸



確定申告書ご提出の際は、お手数ですが
この会員シールを切り取ってご利用下さい。